

Governor's Monthly Letter

地区スローガン

「行動し、実践することにより、“ロータリーの輪”を広げよう」

2022-2023年度 ガバナー 森本 芳宣

1月は「職業奉仕月間」です

新
年
賀



「和歌山市 和歌浦の玉津島神社」 写真提供: 檜畑 直尚(和歌山RC)



イマジン
ロータリー

2022-2023年度 R I テーマ



本年もよろしくお願ひします。

国際ロータリー 第2640地区 ガバナー事務所

〒640-8331

和歌山市美園町3丁目34番地 けやきONE 301号室

TEL 073-426-2640 FAX 073-426-2660

URL <http://rid2640g.com/morimoto>



目次

RI会長 1月のメッセージ	1
1月のガバナーメッセージ	2
実践しよう職業奉仕	3
職業奉仕月間にちなんで	4
国際大会に参加する7つの理由	5

【RIニュース】

公共イメージ向上に力を注ぐ	6
ロータリー友情交換プログラム	7

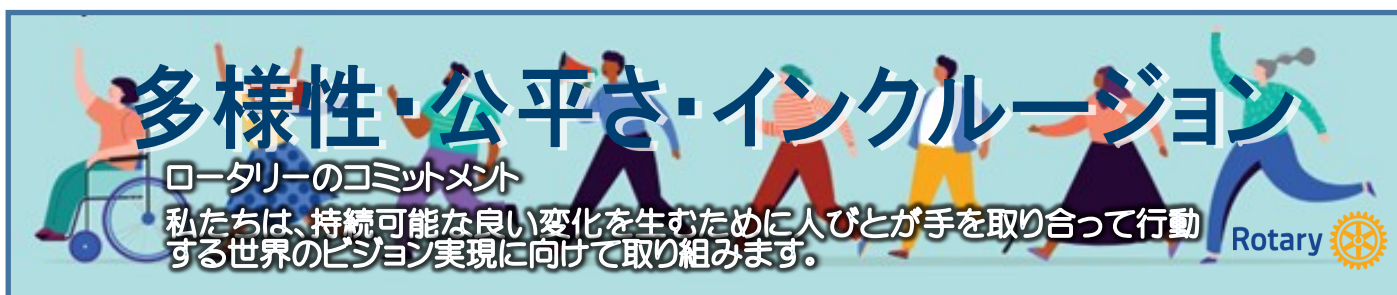
【地区活動報告】

谷 宗光ガバナーエレクトの国際協議会 壮行会	8
地域社会委員会の報告	9
長期派遣候補生 オリエンテーション	10
米山記念奨学会 イヤーエンドパーティー	11

【クラブ活動報告】

子ども食堂と連携 稲刈り体験 貝家コスモスRC	12
地域興しのための講演会 河内長野東RC	13

おしごと体験イベント 田辺RC	14
創立70周年記念コンサート アウトリーチ 田辺RC	15
ソナック小学校の給食プロジェクト 堺東RC	16
地域内の3つの子ども食堂を支援 海南東RC	17
新会員の紹介 / 訃報	18
ハイライトよねやま Vol.273	19-20
コーディネーターニュース1月号	21-22
会員数報告(2022年11月)	23
My Rotary 登録状況(2022年12月)	24
1月の行事予定	25



ロータリーのビジョン声明

私たちは世界で、地域社会で
そして自分自身の中で
持続可能な良い変化を生むために
人びとが手を取り合って
行動する世界を目指しています

より大きな インパクトをもたらす
参加者の 基盤を広げる
参加者の積極的な かかわりを促す
適応力を高める

ロータリーの中核的価値観

親睦
高潔性
多様性
奉仕
リーダーシップ
Rotary

居心地のよさと配慮によって絆を結ぶ

ロータリーが最近会員に行ったアンケートの結果から、想定はしていたものの、リーダーたちの多くが思わず目を見張る事実が浮かび上がりました。それは、会員満足度を左右する最も大きな要因はクラブでの体験だということです。クラブがどれだけ居心地よく感じられるか、クラブの例会がどれだけ意義のあるものか、どれだけ自分が奉仕プロジェクトに関わっていると感じられるか。

私は今年度、この事実を世界各地のロータリーで目の当たりにしてきました。クラブとの絆を実感すると、会員は退会しようとは思わなくなります。そして、そういう絆から人と人との特別なつながりと、自分たちの奉仕の影響（インパクト）を感じる「ロータリー・モメント」が生まれてきます。「イマジン・インパクト・ツアー」では、そうしたロータリー・モメントに光を当てて、会員の皆さんに自分たちのストーリーを語ることを促します。

しかし、そういう絆をつくり、維持するのに大きな効果があるものが、他にもあります。それは、居心地のよさと配慮です。私のロータリー仲間のトッド・ジェンキンスさんが言うように、「人々はあなたの頭の中をのぞくことはできないけど、あなたの行動は見ることができる」

私たちは人間関係の中で生きています。お互いを大切にし合い、お互いに心からの気遣いを示すことができれば、一生の友達ができ、その友情の輪を広げるために行動するようになることでしょ

う。どうすれば日々の暮らしの中で大切なことを見逃さず、そのことのために行動を起こせるでしょうか。答えは、お互いのために時間を使い、積極的に話を聞き、入会時期や役職にかかわらず、全てのロータリー会員を等しく接することにあります。

私を含め、ロータリーのリーダーたちは、皆さんのクラブ体験をより価値あるものにする方法について、いろいろなアドバイスをすることができます。しかし何より大事なものは、それぞれのクラブの各会員が自由に意見を話し、それに対し皆が耳を傾けることです。そしてお互いの話を聞くことです。ロータリーでの活動から得たいものをロータリー仲間と共有し、それを実現するためのオープンな話し合いをすることをためらってはいけません。

ロータリークラブを率いるというのは、そのような対話を促し、新しいアプローチを積極的に試みることなのです。優れたリーダーシップとは、与えること、そして支えること、そして勝利を味わわせることなのです。最後に、クラブのリーダーたちにお願

R I 会長メッセージ

 指定記事



イマジン
ロータリー



ジェニファー・ジョーンズ
2022-23年度 国際ロータリー (R I) 会長



ジュネーブで世界保健機関が開催したイベント、「2022年世界ポリオデーとその先: 母子のためのより健康な未来」にロータリーアクターたちと参加するジョーンズ会長

PRESIDENT'S MESSAGE

ガバナー メッセージ

ガバナー 森本 芳宣



明けまして
おめでとうござります



私がガバナーを拝命して6か月が経過しました。その間、新型コロナウイルス感染が第7波、第8波と拡大もありましたが、2640地区の公式訪問も64クラブ、約6000km余を走破しながら完了し、11月には地区大会も盛会成功裏に終わることが出来ました。

世界において、ウクライナ紛争の終わりが見えず、それに伴う物価高とコロナウイルスによって世界の人々の生活に影響を及ぼす日々が続きますが、新しい年は「世界平和、疾病との戦いの勝利」を祈念したいと思います。

職業奉仕月間に寄せて

「私と職業」

私の職業は税理士です。1980年に資格登録し、1982年に開業し(28歳の時)、41年が経過しました。税理士会の登録は税理士事務所ですが、私は、看板は会計事務所としています。それは税務(法人税、地方税、消費税、相続税等の税の申告等)を業務のメインとしていないと考えるからです。

融資相談、事業計画、経営者の公私にわたる相談を受けてきました。私自身、事業拡大、銀行融資も永年経験しました。何ヶ所か銀行との付き合いもありましたのでスムーズにいききました。経営者の子弟の塾、家庭教師の紹介もありました。顧客の従業員の配偶者によるサラ金残高が過大となり(名義は夫の保険証により夫名義の借入金)破産するため弁護士さんを紹介したことも何回かありました。社会保険手続、許認可取得手続と依頼された仕事はすべて引き受けました。顧客間のビ

ジネスを仲介したこともあります。報酬の請求が出来なかった相談も多くあったかもしれません。

結果、顧問先が増えましたが、私がこの仕事で嬉しく充実したものに感じるのは、この40年余の間に大きく成長した企業も何十社かあることです。その成長に私が貢献しているとは思いませんが、その企業、その経営者が才覚もあるでしょう、運もあるでしょう。側面から応援し、見守るのは楽しいと感じています。

私の職業はトップ(上)に立つより、上に立つ人の側面支援する職業かと思っています。

昔、子供が小さいとき、お医者さんは人の命を助ける仕事だけど、親父の仕事は企業が病気になったとき助けたり、成長を手助けすることにより、そこで働いている人も間接的に助けることもあるから、意義ある職業だと説明したことがあります。

今も楽しく、毎日、仕事を続ける日々です。

地区スローガン

「行動し、実践することにより、“ロータリーの輪”を広げよう」

1月は「職業奉仕月間」です

実践しよう 職業奉仕

「ロータリーの目的」は、ロータリーの存在目的とロータリアンの責務について記した哲学的な声明です。職業奉仕は、「目的」の第2項を土台として、ロータリアンは、次のことを奨励し、育むことが求められています。

- ・ 職業上の高い倫理基準
- ・ 役立つ仕事はすべて価値あるものという認識
- ・ 社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を 高潔なものとする

職業奉仕はどのように実践できるでしょうか。

- ・ 例会で、各会員が自分の職業について話し、互いの職業について学び合う
- ・ 地域社会での奉仕プロジェクトで職業スキルを生かす
- ・ 高潔さを重んじて仕事に取り組み、言動を通じて模範を示すことで倫理的な行動を周囲に促す
- ・ 若者のキャリア目標を支援する
- ・ 専門能力の開発を奨励し、指導する

職業奉仕はロータリーの核心であり、世界中の地域社会で奉仕を行う土台となるものです。



高潔性と倫理

ロータリーでは、高潔性と高い倫理を重視しています。その中でロータリアンによって生みだされたのが、「四つのテスト」と「ロータリアンの行動規範」の2つであり、職場や生活のあらゆる場面で倫理的行動を実践するための指針となっています。

ロータリアンの行動規範

「ロータリアンの行動規範」は、すべてのロータリアンが事業や専門職において指針とできる、倫理的行動の枠組みとなるものです。ロータリーの職業奉仕では、地域社会のニーズに取り組み、支援を必要とする人たちが自らの力で生活を立てていけるよう支援するために、職業の知識とスキルを活用することが求められます。

スキルと職業

職業とそのスキルの重要性を認識するロータリーには、多様な職業や経験をもつ会員がおり、

地域社会のさまざまな職業、ビジネス、団体とのつながりを生かした活動が実践されています。会員には、職業スキルを奉仕に生かし、自らの職業をクラブで代表するとともに、職場においてもロータリーの理念を実践する責務があります。

行動しよう

職場で高い倫理基準を推進するために事業や専門職務のリーダーであるロータリアンは、職場や地域社会において模範を示し、実践しましょう。

①従業員の雇用、研修、指導において、誠意、責任、公平さ、尊重について説明し、その重要性を強調する ②仕事仲間による模範的な行動を称え、奨励する ③顧客、業者、仕事関係者と接する際は、高い倫理基準を遂行し、思いやりと熟慮をもって行動する ④ビジネスや組織において、社会的・環境的に責任ある慣行を推進する

<https://my-cms.rotary.org/ja/document/introduction-vocational-service>

職業奉仕月間にちなんで

地区職業奉仕委員長 中西 秀文



職業奉仕はロータリーの根幹であるという表現は以前から言われていますがまさにロータリーの、ロータリーたる所以は、職業奉仕の実践です。

職業奉仕を実践する為には、ロータリアンは職業倫理を身につけなければなりません。その為にどうしたら良いのか？その答えは、ロータリアンの特権である例会に毎週毎週出席し、有益な卓話を聞き、委員会活動に積極的に参加し、クラブの先輩方に分からない事は、教えて頂いて自分で理解していくことで職業倫理を学ぶことができます。私も卓話を聞いては忘れ、聞いては忘れてしまいますが、何度も何度も聞いていくうちに次第に自分自身が磨かれロータリーの職業倫理が自然と身についていくのだと思います。まさに、例会は人生の学校であり、修練の場であると言えます。

ロータリーの目的をしっかりと認識し、「決議23-34」「四つのテスト」「ロータリアンの行動規範」等しっかりと勉強し、理解して頂いて自分自身の「倫理感」を高め、職業奉仕の実践をして頂けるようお願いいたします。

ロータリーの目的

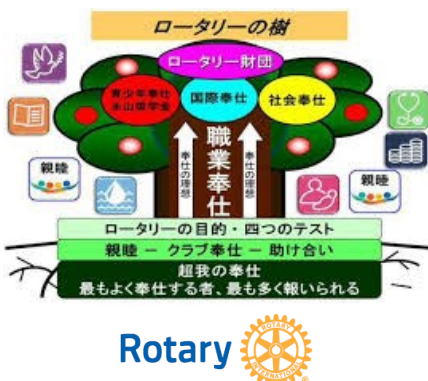
ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

1. 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
2. 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること
3. ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること
4. 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること（RI定款第4条、標準ロータリークラブ定款第5条）

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



ロータリアンの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のよう
に行動する。

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
5. ロータリーの会合、行事、および活動においてハラスメントのない環境を維持することを支援し、ハラスメントの疑いがあれば報告し、ハラスメントを報告した人への報復が起こらないよう確認する。

メルボルン国際大会に参加する 7つの理由

メルボルンで開催される2023年ラウンド国際大会に参加する7つの理由をご紹介します。

1

ロータリーファミリーとつながる

新型コロナの影響で旅行が困難となっているアジア太平洋地域のロータリー会員の今のところ、着陸での国際大会は4年ぶりに直接顔を合わせることができる大会となります。演出してくれるでしょう。

2

ある場所で世界を探索する

「国際大会はロータリーの世界的規模と広がり理解する最も良い方法」だと思いますレベッカ・フライさんです。「友愛の家は、世界中の親睦活動グループ、行動グループ、地域プロジェクトの活動を紹介する、ロータリー最大の祭典です」

3

文化がリストされた街

海岸沿いの街並みは、オーストラリアの文化、食、スポーツ、建築、演劇の中心地として知られています。ショッピングの選択肢も充実しています。

4

インスピレーションあふれる会場

著名な講演者を招いてインスピレーションを拡散し、つながり構築の場を提供し、世界の難題を解決するためのヒントを紹介しています。講演者には、ビル・ゲイツ、ジャスティン・トルドー、ミハイル・ゴルバチョフ、英国アン王女などが含まれます。

5

オーストラリアならではの動物たち

メルボルン動物園では、カンガルー、コアラ、ヘビ、クモ、ワニ、ウォンバット、カモノハシなど、世界で最も珍しく、可愛く、そして危険な動物たちを間近に、安全に見ることができ、オーストラリアの醍醐味を体験することができます。フィリップ島では、コガタペンギンの世界最大の順に見ることができます。

6

眠らない街

オーストラリアのメルボルンは「眠らない街」の一つです。「訪問者は、250問の道を聞く475台以上のトラムに飛び乗って、この刺激的な街を隅々まで楽しめます」

7

国内のほかの観光地も堪能

メルボルンへの移動は大変だと思われるかもしれませんが、シドニー、ブリス、ダーウィン、パースへバン飛行機で移動して、国内のほかの観光地も見るユニークな旅を楽しむことができます。バリアリーフ、ウルル（エアーズロック）、レッドセンター、熱帯の北部、西オーストラリアの起伏に富んだ海岸など、どれも思い出に残る観光地です」



【Rニュース】

Rotary ブランドニュース

ロータリーブランド 推進のためのアイデア

公共イメージ向上に力を注ぐ

クラブが公共イメージ向上に力を注ぐことで、ロータリーへの関心も高まります。ロータリーの活動に対する人びとの理解を深める最善の方法は、クラブの活動が地域社会や人びとにもたらしたインパクトを紹介することです。活動への理解が深まれば「入会への関心も高まる」と話すのは、第9510地区ロータリー公共イメージ委員長であるジュリー・ジョンソンさんです。

「地元地域やメディア、SNS上でロータリーの存在感が高まれば高まるほど、ロータリーが人びととつながる機会も増えます。そうなれば、親睦、リーダーシップ育成、協力といった残りの部分は、自ずと実現するでしょう」

まずは、クラブで公共イメージ委員長を任命することから始めましょう。委員長は、クラブが地域社会に発信するメッセージを作成し、それをさまざまなコミュニケーションに盛り込んでいくことができます。ブランドリソースセンターには、魅力的な広告やチラシ、ソーシャルメディア投稿、プレスリリースなどの作成に役立つテンプレート、画像、動画が用意されています。

写真で人びとの目を引く

ソーシャルメディアを使う人が増えるとともに、集中力を持続できない人が増えています。そんな中で、人びとの目を引く写真を活用する重要性も増えています。ソーシャルメディアであれ、チラシやパンフレットであれ、写真は関心を喚起する最善の手段となります。行動人としてのクラブの話題を伝える際には、活動が瞬時に伝わるような写真を選びましょう。



写真選びのヒント

- ・行動する会員や参加者の姿を映し出している
- ・普段の活動の瞬間をとらえている
- ・静止ではなく、動きをとらえている
- ・人数が多すぎず、数名の人がはっきりと写っている
- ・クラブと地域社会の多様性を反映した写真である



クラブのメッセージを補強するような写真の見本を、ブランドリソースセンターからご覧いただけます。避けたほうがよい写真もあるため、まずはブランドリソースセンターの「世界を変える行動人」ブランドガイドラインのページで、クラブの活動を伝える写真選びのポイントを詳しくご覧ください。

ロータリーのコンテンツをシェアしよう

クラブでソーシャルメディアを始めても、「何を掲載すればよいのか」と頭を悩ませている方も多いでしょう。そんな方は、まず国際ロータリーのアカウントをご覧ください。毎日発信される国際ロータリーのコンテンツからヒントを得たり、クラブのソーシャルメディアでこれをシェアすることができます。

【RIニュース】

ロータリー友情交換で異文化を体験し、 国境を越えた友情を育みませんか？

友情交換プログラムとは？

友情交換は、ロータリー会員やその友人、ロータリーファミリー向けのプログラムで、参加者が互いの母国を訪問しあい、国際的な友情を深めることを目的としています。

ロータリー会員またはそれ以外の人に参加でき、個人、夫婦、家族、グループの単位で旅行します。

- プログラムのメリット
- 国際的理解を深める
- 特定の職業について知識を広げる
- 末永い友情を築く
- 平和構築や奉仕活動の礎を築く
- プロジェクト実施や支援の機会を見つける
- 訪問した地域の人びと、言語、習慣、歴史、食事などについて学ぶ
- 補助金活動のパートナーを見つける

目的地を選ぶ

現在交換が行われている場所とその場所を管轄する地区を選ぶには、交換パートナー検索マップをご利用ください。ホストを探し、日程を決定するにあたっては、地区ロータリー友情交換委員長に連絡しましょう。

目的を明確にする

友情交換は次の3つのうち少なくとも1つを目的とする必要があります：文化、奉仕、職業

費用は旅行者の自己負担です。

でも、お金じゃ買えない温かいもてなしと最高の体験ができるのが、ロータリー友情交換です！

ストーリーをシェアしよう

交換が終わったら、地区ならびにロータリー (rotary.service@rotary.org) まで報告書をご提出ください。交換での経験や学んだこと、提案などをぜひロータリーまでお知らせください。



 現地のロータリアンがガイドになってくれるから、安心して本物の文化体験ができます。海外から訪れたロータリアンにも、生の日本文化を紹介してあげましょう。こうして生まれた友情は、生涯ずっと続きます。

 お一人で、ご夫妻で、ご家族で、またはグループで参加でき、ロータリー会員とそうでない方の両方を含めることができます。目的、時期、滞在期間、滞在中にやりたいことなど、旅行のアレンジは互いに相談して決めましょう。

 友情交換は、海を越えたクラブ同士が長期的な協力関係を築くきっかけともなります。友情交換で培った信頼関係を生かして、成果をもたらす奉仕プロジェクトで協力してみましょう。

 その国の文化にひたれるのも、友情交換の魅力。職業見学や研修を盛り込んで、国際感覚と仕事のスキルを同時に磨くこともできます。文化体験、職業体験、親睦など、友情交換にはたくさんの可能性があります。

<https://www.rotary.org/ja/our-programs/friendship-exchange>

【地区活動報告】

谷 宗光ガバナーエレクトの国際協議会壮行会



地区は12月3日、和歌山市のホテルグランヴィアで谷ガバナーエレクトの国際協議会への壮行会を開きました。当日は森本ガバナーをはじめ、パストガバナー、ガバナー補佐他、多くの地区役員、和泉RCの皆さん等、約30名が出席し、谷ガバナーエレクトの国際協議会参加を激励しました。

谷 宗光ガバナーエレクトは、2024年1月8～12日に米国フロリダ州オーランドで開催される国際協議会に出席し、RIの研修や会議、イベントに参加するほか、各国の地区ガバナーと交流を深めて来られます。分科会や本会

議には、世界中のさまざまな国から出席者や発表者が集い、地区ガバナーの役割やロータリーの行動計画、DEIなど変化への対応について研修します。特に次年度のRI会長の方針やテーマが発表され、重要な役割を担っています。

森本ガバナーからは「私の時は、コロナでオンラインでの参加でしたが、今回は実際に渡米し、参加されます。くれぐれも健康に留意され、頑張ってきて下さい」。



また、藤井パストガバナーから花束が贈られ、参加の皆さんからは、「体に気をつけて、楽しんでください」などとそれぞれ、熱いコメントがありました。

谷ガバナーエレクトからは「この時期に来て、実感が湧いてきました。皆さんの期待に応えられるよう、しっかりと務めてきます。多くのプログラムが用意されており、世界中からガバナーエレクトが集うこととなりますので、交流を深め、第2640地区のため、頑張ってきてたいと思います。」と決意を述べました。



国際協議会

2023年1月8日～12日
ローゼン・シングル・クリーク
米国フロリダ州オーランド



【地区活動報告】

地域社会委員会の報告

地区地域社会奉仕委員長 上野山 栄作

本年度の第2回目の委員会を12月7日、ガバナー事務所にて開催いたしました。参加者は丸山担当幹事と野井副委員長と坂東委員でした。私たちの委員会は現在3名体制ですので、全員参加の委員会となりました。



私たち委員会の目的は各クラブの地域社会での奉仕事業がRIの推奨する充実した価値あるものとなり、会員の参加意識の向上が測られ、クラブ活性化に繋がり、クラブの奉仕活動が地域に認めて頂けるよう、少しでも力になればと考えています。そのために情報提供やロータリーの考えを地区内クラブに届けていくことだと考えています。今回の委員会では、その目的のために5月13日(土)に開催予定の新旧クラブ社会奉仕委員長会議の内容について議論するためでした。

まず、なぜ新旧合同のクラブ委員長会議が相応しいのか？ ロータリーの事業計画は前年度のうちにほぼ決まってしまうので、すから次年度の計画段階に役立つ情報をクラブ委員長会議で体感して頂き、社会奉仕事業の計画に活かせるようにとの思いがあり、ここ数年はこのような形としています。本年度の委員長様はもとより会長エレクト様等にも参加いただければ幸いです。

内容については現段階で3部構成と考えています。

第1部では2640地区以外のクラブのユニークで価値ある事業について、私の方でリサーチしてお話したいと思っています。

第2部では地区内の今年行われた事業に

ついて年明けから調査を行い、それをまとめた資料を配布するとともに特徴ある3つの事業について3クラブから要点を説明して頂き、具体的に地区内の知恵を共有いたします。



そして、第3部では模擬事業を共に考えていただきます。グループワークを通じて仮の事業を成功へと導くプロセスを具体的に問題解決していただこうと思っています。

地域社会奉仕委員会ではRIの4つの優先事項に適応する奉仕事業を推奨いたします。

- より大きなインパクトをもたらす（重点分野と持続可能性）
- 参加者の基盤を広げる（多様性・市民や他団体と協力）
- 参加者の積極的なかわりを促す（会員のニーズ・やりがいを考える）
- 適応力を高める（革新的な新しい取り組み）

来年の5月のことを今頃からPRするのは早すぎるかもしれませんが、他クラブや他の参加会員の意見を聞き、実りある楽しい時間になれば幸いです。是非、多数のご参加をお待ちしています。

委員会終了後は事務局の皆様も交えてのプチ懇談会を開催いたしました。楽しいひとときでした。このような親睦も必要ですね。



【地区活動報告】

第3回長期派遣候補生 オリエンテーション



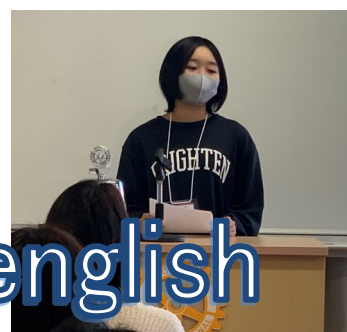
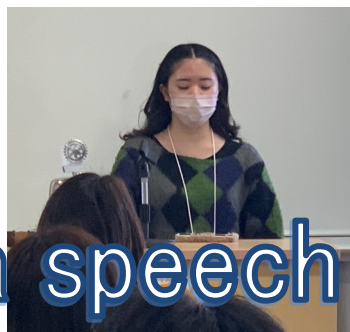
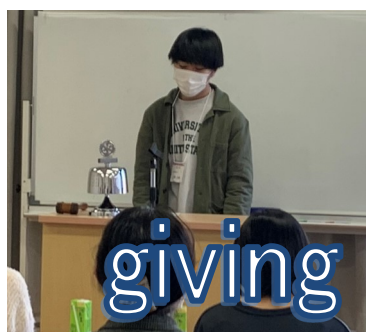
地区青少年交換委員長 豊岡 敬

12月11日(日)に和歌山市内の「けやきONE」において第3回長期派遣候補生に対するオリエンテーションを開催しました。申請書類の準備の方は大分と進んできました。今回もROTEXのメンバーに色々とお手伝いを頂きました。



今回のオリエンテーションでは、3人の派遣候補生の皆さんには「私が住む街」をテーマに英語でのスピーチをして頂きました。実際に派遣先に行った時には、「小さな親善大使」として、日本について、自分の住む街についてスピーチをする機会が多くあると思います。今まで知らなかった我が街の魅力について調べて頂きました。

派遣候補生の皆さんは、最初の頃よりは随分と落ち着いてスピーチができるようになってきたように感じます。但し、次回からは原稿を読まないでスピーチができるようになるように要望しました。来年の今頃には、3名ともに北米での素敵なクリスマスを経験していることだと思います。



giving a speech english



【地区活動報告】

米山記念奨学会

イヤーエンドパーティー



地区米山記念奨学委員会

学友小委員長 新本 憲一

地区米山記念奨学委員会・地区米山学友会、合同開催による2022年イヤーエンドパーティーを12月10日・大阪府泉大津市・関空泉大津ワシントンホテルにて行いました。

奨学生全員17名・学友14名(家族含む)・役員委員16名・カウンセラー様7名(重複含む)大学担当者様4名、計57名が出席のもと 奨学生生活の報告や奨学生出し物・学友出し物・プレゼント交換等にて数時間の短時間開催でしたが、親交を深めました。奨学生担当教授から「あたたかく見守っていただいている皆様に囲まれて奨学生は幸せだ」とのお言葉をいただき、嬉しく思うと同時にカウンセラー様、委員の皆様に感謝致します。

また、オンライン参加も含め、第2640地区米山学友会総会も合わせて開催しました。会計報告や行事実施報告と実施予定役員選任(全役員再任)を決議しました。

ご協力いただきました皆様には大変お世話になりました。御礼申し上げるとともに無事に終了したことをお伝えさせていただきます。ありがとうございました。



日本のロータリーは
海外からの留学生を支援しています。

奨学生♥学友の窓口
For Scholars & Alumni: Various
procedures available on this web page

【クラブ活動報告】

子ども食堂と連携 米作り、稲刈り体験



貝塚コスモスロータリークラブ

会長 井谷 隼人

青少年奉仕委員長 谷口 美保子

貝塚コスモスロータリークラブは、10月16日(日)子ども食堂と連携して(共催:キッズカフェ麻生中)、米作り、稲刈り体験を行いました。

秋晴れの稲刈り日和の日に総勢42人(ロータリアン8名を含む)が、稲刈り体験をしました。今春の6月19日に田植え体験で奮闘し、成長を見守ってきた大切な稲穂の収穫です。稲刈りでは、農家の方から鎌の使い方方の注意を受け、稲刈りを体験しました。子どもたちだけではなく保護者の方々も喜んでいました。

収穫されたお米は乾燥、脱穀、精米を経て新米となり、子ども食堂のカレーランチに提供し、多くの皆様に食べていただきます。

2021-22年度、意義ある奉仕賞をいただいた継続の奉仕活動です。内容や他子ども食堂への活動も含め、今後も続けていく予定です。



【クラブ活動報告】

地域興しのための講演会

河内長野東ロータリークラブ

河内長野東ロータリークラブは、令和4年11月19日、宮本勝浩 大阪府立大学及び関西大学の名誉教授による「南河内地域の発展の可能性について」と題する講演会を、高野山真言宗の遺跡本山「檜尾山観心寺」の恩賜講堂（昭和天皇即位時の饗応殿の一部を移設した建物）において開催しました。

南河内地域の発展の可能性

講師 宮本 氏 主催 河内長野東ロータ



河内長野市の人口は、最大であった平成12年に122,740人であったのが、令和4年10月現在100,676人に減少、来年度は10万人を切ると予想される。南河内地域の産業振興、それを支える人口増加について、官民挙げて知恵を絞り、かつ努力を傾注しないと、遠くない将来、少なくない数の村々が消滅していく恐れがあります。

講演会には、総勢約20名の当クラブ員の他、近隣ロータリークラブの会員、市内で事業を営む方々等、一般市民も約60人が参加されて、約1時間30分に亘る宮本勝浩名誉教授の講演を熱心に傾聴しました。

宮本勝浩 名誉教授は、南河内地域の観光名所、特産品等に言及された上で、地域活性化の方策について、①IT先進地域にすること、②企業の育成、誘致、人口流出の阻止、③訪日外国人の呼び込み、④独創的商品の開発等のキーワードを用いて説明されました。そして、最後に、松下幸之助、吉本興業の元会長 中邨秀雄らの言葉を引用されながら、①事業の成功には運が大切なこと、②運を掴むには運の良い人と付き合うことが大切なことに言及されたが、それは私心なく事業に専念すること、その様な人を範とすることの重要性を説かれたものと思われます。



非常に興味深い講演会であり、退席される宮本勝浩 名誉教授には盛大な拍手が送られました。

Rotary

河内長野東ロータリークラブ 主催 講演会

南河内地域の発展の可能性について

講師 宮本 勝浩 氏

大阪府立大学名誉教授
関西大学名誉教授

日時 令和4年 11月19日
14:00~15:45 (開場 13:00)

会場 観心寺 恩賜講堂 (高野山町)

入場 無料 定員100名 (先着順)

※2020年1月12日観心寺市、大阪大学大学院経済学研究科博士課程修了。経済学博士（神戸大学）。元大阪府立大学経済学部教授、経済学部長。大阪府立大学新学長就任。関西大学大学院経済学研究科教授。現在関西大学名誉教授。大阪府立大学名誉教授。この間ハーバード大学、インディアナ大学、中部、ロシアの大学の客員研究員や専任教授を歴任。令和元年東洋館一帯文化の発展、令和3年度和歌山市文化賞受賞。専門は理論経済学、関西経済論、経済効果分析。『大阪経済学』、『経済効果ってなんだろう？』等多数の著書に、英語、日本語、ロシア語の論文約200本を発表。その他、『南海難関の経済効果』、『ISJの経済効果』、『東京五輪の経済効果と数字』、『大谷翔平選手アメリカMVP獲得の経済効果』、『ネコノミクス』など約100本の経済効果分析を執筆。

ロータリークラブとは

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

河内長野東ロータリークラブでは、会員を募集しています。ご興味やご質問がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

河内長野東ロータリークラブ事務局

編集後援

Tel: 0721-150-3010
Fax: 0721-150-3020
E-mail: kwansei@rotaryclub.or.jp

第12回ロータリーカップ サポートプログラム掲載

講演会当日は会場が限られた人数での開催となりますが、ご参加の希望の方は早めにお申し込みください。



中尾 会長



【クラブ活動報告】

つなぐ・はぐくむ 子供の未来 おしごと体験 & 広げよう「里親制度」

田辺ロータリークラブ 青少年奉仕委員会

田辺ロータリークラブは、11月27日(日)に県立情報センターBig・U(多目的ホール)で、おしごと体験イベントを行いました。

紀伊民報 12月9日付 (9ページ)



自動車整備士の仕事を体験する子ども
(田辺市新庄町で)

田辺ロータリークラブは、このほど、田辺市新庄町のビッグ・ユーで、子どもがさまざまな仕事を体験できるイベントを開いた。飲食や縁日のコーナーもあり、多くの家族連れでにぎわった。

警察官や消防士、看護師、パティシエ、家具職人など、13種類の仕事体験に、事前

家族連れでにぎわう 仕事体験イベント

大君(6)は、田辺市内で暮らしている祖父母からのイベントがあることを聞いて参加。整備士の仕事を体験し「車が大好き。楽しかった」と笑顔を見せた。

会場には射的やヨーヨー釣りといった縁日コーナーや、菓子やピザなどを販売する飲食コーナーが設けられた。さらに「広げよう「里親制度」と題し、里親支援センター「ほっと」の川口則光センター長による出前講座もあった。

小学生から中学生を対象に、「なりたい職業」や「学びたいこと」を見つけるきっかけになるよう「おしごと体験イベント」を行い、イベントを通じて、子どもたちが夢を持ったり、仕事の大切さを理解したりする機会になればと思います。また同時開催として、まだまだ周知されていない「里親制度」について里親支援センター ほんとう センター長の川口氏に講演をして頂き、「里親制度」について一人でも多くの方に知って頂きたいと思いで行いました。会場には、飲食や縁日のようなお店にも出店していただき、「おしごと体験」の親子や講演に来て頂いた来場者の方々、みんなに楽しんで頂く事が出来ました。



おしごと体験には、警察官・消防士・自衛官・看護師・自動車整備士・家具職人・ピザ職人・金融業・WEBデザイナー・パティシエ・司会・雑貨店・お花屋さんなどを行い、たくさんの方にご協力頂き、130人の子供達にも喜んでもらえました。当日は500人ほどの来場者があり、コロナ対策も十分に行い、盛況に有意義に行う事が出来ました。



【クラブ活動報告】

創立70周年記念事業

記念コンサート-アウトリーチ ～音の種をまこう♪～

田辺ロータリークラブ

創立70周年記念委員会・記念事業委員会

田辺ロータリークラブは、1953年に創立し本年度70周年を迎えました。記念事業として、2023年4月9日に紀南文化会館において、指揮者矢澤定明氏を総合監督にお迎えして記念コンサートを開催いたします。

その一環として「音♪の種をまこう」という事で、記念コンサートまでの期間でアウトリーチとして出張コンサート、幼稚園・小中高の学校へプロの演奏家が直接現地を訪問し、子供達にプロの演奏を生で聞いて戴く企画をたてました。生の音楽に触れることにより子供たちに感動を与え、コロナ過で様々な制約がある中、元気に共に前を向いて歩いていくきっかけの一つになればと考えます。

各教育委員会を通して募集を行い、第1回目として12月5日に田辺市立第二小学校とみなべ町立南部中学校、12月6日に上富田町立岩田小学校にて行いました。

[illegible]

田辺ロータリークラブ
創立70周年記念コンサート

～音の種をまこう♪～

2023年4月9日 紀南文化会館
矢澤 定明 氏 総合監督・指揮者

【クラブ活動報告】

ソナック小学校(ギニアビサウ共和国)の給食プロジェクト

堺東ロータリークラブ

西アフリカにあるギニアビサウ共和国でソナック小中学校を運営しているNPO法人エスペランサとの出会いが14年前にあり、その事業の一つが里親制度でした。

当時、会員・クラブより20数名の子供たちの里親となり支援し現在に至っています。また、食事も満足に摂れず登校する子供も多く、法人理事長より「日本式の給食を提供したい」との相談があり、クラブとして支援することとしました。

現地での食糧事情は、なかなか厳しく、校長と話し合い、ささやかでも週1回「日本式給食」を始めることになり、全校生徒250名、週1回、向う10ヶ月の事業がスタートしました。「日本式給食」と言っても、同じものを提供するだけで教室のみならずグラウンドの木陰等各々好きな場所で食べています。日本との大きな違いです。

また、「給食」と言う文化がなく、この「日本式給食」を提供することで子どもたちの健康を守ることが出来、他の学校運営者のお手本となることを期待しています。



NPO法人 エスペランサ【ギニアビサウ共和国支援の会】

2003年10月に、首都「ビサウ市」に「ソナック小学校」を開校しました。開校式には大使館や国連関係者が出席。2009年10月に中学校を開校しました。

ギニアビサウ共和国の就学率は25%と極めて低く、学校不足が深刻。教員のストが頻発している中、ソナック小学校では約240人、中学校では約80人の生徒が学んでいます。貧困から授業料を払えず学校へ行けない子供たちに就学・教育の機会を提供しています。

里親制度

1998年のクーデターにより、600人の戦争孤児が生まれ、マラリアに罹っても病院へ行って治療することができない状況で、2001年から日本で里親制度を導入。2003年のソナック小学校開校以降、貧困から学校で勉強することもできない子供たちに対する支援も開始しました。現在は中学校の生徒まで対象範囲を広げ、約200人の子供たちの支援を行っています。

<https://9447425785.amebaownd.com/>

【クラブ活動報告】

地域内の3つの子ども食堂を支援

海南東ロータリークラブ

海南東ロータリークラブ(会長 中村 俊之)は、11月16日に海南市黒江のこども食堂「オナカスイータ〜ちいさな家」また、11月18日に海南市内海の木内こども食堂と12月9日に紀美野町のキノコ食堂[キミノコども食堂]をそれぞれ訪問し、活動の支援金とお米を手渡しました。また、12月17日には、木内こども食堂でクリスマスプレゼントのお菓子、150セットをサンタに扮した中村会長が手渡し、子供たちはおお喜びでした。なお、当日は雨のため、ドライブスルー形式で行いました。

こども食堂は、親が仕事で忙しく、一人で食べる「孤食」の子や、バランスの取れた食事をなかなか一杯食べ、皆で食べることで「美味しい」「嬉しい」「楽しい」と感じてもらい地域ぐるみで子育てを支援しています。各こども食堂では、毎回、約100～250食の弁当を用意しています。運営は地域のボランティアの皆さんが行っており、社会福祉協議会などがサポートしています。

当クラブのこども食堂の支援活動は、2017年から社会奉仕委委員会が中心となって毎年、継続して支援しており、今後も地域との繋がりを更に深め、地域団体や支援グループ、学生の皆さんと連携し、多くのこども達の支援を続けていくことを目指しています。



オナカスイータ〜ちいさな家



木内こども食堂



キノコ食堂[キミノコども食堂]



新会員の紹介

	クラブ名	羽衣ロータリークラブ
	氏名	おおやま こうすけ 大山 康介
	職業分類	廃棄物コンサルタント
	生年月日	1989年12月15日
	入会年月日	2022年10月13日

**ロータリーで
自分の可能性を
広げよう**

奉仕と友情の輪を広げよう

ロータリーを体験し 可能性を発見しよう

ロータリーへようこそ！

地域社会を基盤により良い世界をめざして活動する120万人の会員から成る世界的ネットワーク、ロータリーへようこそ。

ロータリーの強さは、会員にあります。会員一人ひとりがクラブにもたらすスキル、経験、熱意が、それぞれの地域に、そして世界に変化をもたらします。会員が一体となれば、子どもたちを苦しめるポリオ（急性灰白髄炎）を世界からなくし、平和の担い手を育て、疾病、飢餓、識字、貧困といった問題も少しずつ解決できると私たちは信じています。

交流を通じてアイデアを広げ、社会奉仕への熱意を共にする人たちと生涯にわたる友情を築く。それが、ロータリーのコミュニティです。クラブ、地区、国際ロータリーのリソースを最大限に活用し、積極的に参加してください。

言ト

幸反

故人の功績を称え 謹んでお悔やみ申し上げます

海南西ロータリークラブ



かさまつ のぞむ
笠松 望 様

2022年11月17日 逝去

在籍期間 29年
職業分類 整形外科
表彰 ポール・ハリスフェロー



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

vol.

273

2022年12月13日
発行

1. 電話詐欺被害を防いだ学友に感謝状

10月17日午後23時半ごろ、甲府市内のコンビニエンスストアでアルバイトをしていたレー・チュオン・ロクさん(2020-22/甲府南RC)が、70代後半の男性客より「電子マネーカードを大金でまとめて購入したい」という申し出を受けました。不審に思い用途を確認したところ、目的や電子マネーカードに関する理解度が曖昧だったことから、電話詐欺を確信。110番通報を行い、男性客が電話詐欺被害に遭うのを未然に防ぎました。

第2620地区の渡辺郁米山記念奨学委員長によ



甲府署で感謝状を受け取ったロクさん(中央)

ると、ロクさんは真面目で正義感が強い学生とのこと。

「日本人でさえ声掛けを躊躇することが多い中で、人や社会のために役に立ちたいと考え、行動するロクくんだからこそ、できた行動だったと思います」と、ロクさんの

対応を称賛しました。

甲府警察署は11月28日、この勇気ある行動に対し、天野英知署長が感謝状を贈呈。受け取ったロクさんは、「詐欺被害を防ぐことができてとても嬉しいです。今後も地域社会に貢献できるよう頑張ります」と、述べました。

2. 寄付金速報 — 12月の送金はお早めに —

前年同期比

+ 5.5%

普 - 1.7% 特 + 9.2%

11月までの寄付金は、前年同期と比べて5.5%増(普通寄付金:1.7%減、特別寄付金:9.2%増)、約3,700万円の増加となりました。多くのロータリ

アンからご寄付をいただきまして、厚く御礼申し上げます。12月30日までに当会口座に着金した特別寄付金については、確定申告用領収証を来年1月末日までに各クラブ宛に発送します。詳細は、ページ下の案内をご覧ください。年内はお早目にご送金くださいますようよろしくお願いいたします。

3. 第5代よねやま親善大使を募集(2/15まで)

ロータリー米山記念奨学会では、第5代よねやま親善大使の募集を開始します。「よねやま親善大使」は、日本全国のロータリー地区大会・米山セミナーなどでスピーチを行い、当事業への理解を広める活動をしています。奨学期間を終了した日本国内在住の米山学友で、スピーチが得意な方、ロータリー活動に熱意のある方の

応募をお待ちしています。任期は2023年7月から2年間、応募締切は、2月15日(当会必着)です。詳しくは、当会ホームページの「News & Topics」>「重要なお知らせ」をご覧ください。お知り合いの学友で適任の方がいれば、ぜひご推薦ください!

(※学友本人からの応募が必要です)



申告用領収書は来年1月にお送りします



ロータリー米山記念奨学会へのご寄付は税制優遇を受けることができ、「税額控除」か「所得控除」いずれか有利な方式を選択できます。今年1~12月に寄付をした方には、来年1月末日までに申告用領収書をクラブ経由でお送りします。12月30日(金) 当会着金分までが対象です。

米山記念奨学会事務局は、12月28日(水)~1月5日(木)の間休業させていただきます。来年は1月6日(金)より通常業務となります。



4. 韓国米山学友会総会が3年ぶりの対面開催



11月26日、ソウル市内のホテルにて、韓国米山学友会総会が開催されました。同学友会の総会は3年ぶりに対面開催となり、会場には60人が参加しました。

第1部は、全炳台会長（1980-83/仙台北RC）の挨拶を皮切りに、当会の若林紀男理事長

からのビデオメッセージが上映され、梨泰院での事故への追悼の意を表すとともに、同学友会の発展と世界平和への願いが語られました。また、滝澤功治副理事長が会場に出席し、激励の言葉を述べました。

韓国の現代音楽である「サムルノリ」の公演で華々しく幕を開けた第2部は、同学友会が独自で支援する現地日本人奨学生（イ・ヒョンジン）の近況報告や、来年8月5日・6日につくば市で開催される世界大会「再会 in 関東」の紹介などが行われました。ようやく対面での開催ができた今回の総会には、日本からも多数の学友やロータリアンが出席し、大盛況となりました。

5. 米山の絆を深めてポリオ根絶をアピール

10月23・24日、国際ロータリー第2750地区の米山奨学生・ロータリアン一泊研修旅行が開催されました。米山奨学生同士の絆、米山奨学生とロータリアンとの絆を深めることに重点を置いたという今回の研修旅行には、米山奨学生20人、ロータリアン21人、ローターアクト1人の、総勢42人が参加。

目的地の伊勢神宮では、御神楽奉納などを特別拝観し、日本の歴史と伝統を体感。また、24日の「世界ポリオデー」に合わせ、全員で「エンドポリオナウ」のシャツを着用。ポリオ根絶をアピールするとともに、参加した奨学生も、



お揃いのシャツで記念撮影

ポリオへの関心と理解を深めました。同地区の柳田一行米山記念奨学委員長は、「奨学生たちが心から楽しんでいる姿、素敵な笑顔が、ロータリアンとして最高の幸せを感じた瞬間でした」と、充実の研修旅行を締めくくりました。

6. 「恩返し」のチャリティー奉仕リレー第2弾

第3回米山学友による世界大会「再会 in 関東」に向けた、関東10地区学友会による“チャリティー奉仕リレー”。

前回の国際ロータリー第2770地区米山学友会に続く第2弾として、11月13日、第2750・2580地区米山学友会、ローターアクトクラブによる「南北合同地区行事」が開催され、募金活動とプロギング活動（ジョギングとゴミ拾いをミックスした、スウェーデン発祥の取り組み）を行いました。募金活動では、



取り組みについて紹介する米山学友

米山奨学生として支援をいただいた「恩返し」として、日本の貧困に苦しむ子どもたちへの教育支援をしたい、という学友たちの思いに対し、多くの寄付が集まりました。

以前から、こども食堂への支援を行っている第2750地区米山学友会の李炫湊会長（2011-13/東京お茶の水RC）は、「チャリティー奉仕リレーにローターアクトが初参加し、ロータリーファミリーの横の輪が広がり、嬉しく思います」と、述べました。

第2地域 コーディネーター補佐

辻 正敏(津RC)

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。唐突ですが、ステータスという言葉があります。日本語では「社会的な基準であり地位の高さ」という意味を持ちます。英語では、ただ「地位」です。以前ロータリーに入るとステータスが上がると言いました。今も言うのかも知れません。逆に言うと、ロータリーに入っている人は、入っていない人より地位として高くなると言えます。理屈を捏ねるつもりはありません。「あなたはロータリーという理念や思想にふさわしい人ですかと日々自問自答していますか」と聞かれたらどう答えますか。



11月のロータリー研究会で国際ロータリー会長のジェニファー・ジョーンズさんが基調講演(同時通訳)の中で、ご自身の弟が言った言葉として、「市民生活、自分自身の生活そのものがロータリー」を紹介され、続けて「周りで起きる様々な事件は対処対応の機会を与えてくれている」のだと語られました。そのような考え方ができる人、またはそのように考えられる人になろうとすることがロータリアンだと私には聞こえました。そこで改めてロータリアンのステータスについて考えてみることにします。私が思い出した言葉は「ノブレス・オブリージュ」です。欧米で定着した道徳観です。「貴族や上流階級などの財産、権力、地位を持つ者は、それ相応の社会的責任や義務を負う」というものです。日本では「分相応」という言葉がありますが、それよりは明確な意味のように聞こえます。また「ノブレス・オブリージュ」は「騎士道」と繋がる言葉とありました。騎士道は、忠誠と勇気に加え、敬神・礼節・名誉・寛容、また女性への奉仕などの徳を理想としました。

日本には「武士道」があります。武士道は、君主への絶対的な忠誠の他、信義、尚武、名誉などを重んじました。少し詳しく言うと、義(正義)・勇(正義を貫く勇氣)・仁(慈愛)・礼(心からの礼儀)・誠(正直誠実)・名誉(恥を知る)・忠義(忠誠)の七つの徳でした。この七つの徳を「四つのテスト」と比べてみることにしました。ここからは私が感じるままに書きましたのでお許しください。1番目の「真実かどうか」は義・勇・誠・忠義が、2番目の「みんなに公平か」は礼・誠・名誉、次の「好意と友情を深めるか」は仁・礼・誠、最後の「みんなのためになるかどうか」はロータリーの理念や考えに忠実かとなって仁・誠・名誉・忠義です。こうして考えると武士道と騎士道では敬神と女性への奉仕が異なるくらいです。しかし敬神は、騎士道の世界では一神教ですから書かれますが、武士道と言いますか日本は多神教で宗教を問いません。ただ女性への奉仕というのは異なります。これが今盛んに言われている女性会員がまだまだ少ない原因かも知れませんかと言ったら飛躍し過ぎでしょうか。中核的価値観とも簡単に比べてみま

しょう。中核的価値観は、親睦・奉仕・高潔性・多様性・リーダーシップです。親睦は仁、礼であり誠、奉仕は義であり勇、高潔性は義、勇であり誠、多様性は仁であり礼、リーダーシップは義、勇、仁、礼、誠、名誉、忠義のすべてと言えます。細かいことは別として、昔から人として生きるために言われてきたことは、ロータリーが現在言っていることにも通じていると思います。よく言われる職業奉仕が忘れられたという話も武士道・騎士道がロータリーの考えに通じるところがあると思えば、職業奉仕は忘れられてはいません。両道とも武士、騎士という階級ですが、当時の職業と言ってもよいと思います。すると武士道も騎士道もその職業の掟とも言えます。

どうも近頃ロータリーを難しく考える風潮を感じます。何か理論や難しい言葉、特にロータリーが好きな略語の羅列がまかり通っています。誰でもわかる言葉で易しく簡単にロータリーの話をするだけでよいのではないのでしょうか。それが最も公共イメージ向上につながるのではないのでしょうか。公共イメージの向上はロータリーのステータスを上げることであります。

第2地域 公共イメージコーディネーター補佐

神野 正博(七尾RC)

I serveの公共イメージ

ロータリーのDEIのDiversity多様性は、会員の人種や国籍、性別、年齢、障がいの有無、宗教、性的指向、価値観などの多様性から、キャリアや経験、職歴、働き方といった職業生活における多様性まで幅広いジャンルで用いられる。



私は、2021-22年度の国際ロータリー第2610地区のガバナーとして、コロナウィルス感染症の状況を横目に見ながら、地区内64クラブへオンラインリアルか、公式訪問を行った。その中で、クラブにも多様性があることに気付いた。RI会長テーマや地区ガバナー方針など同じコンテンツが流れるものの、その解釈や実効性は多様だ。

決して類型化するわけではないが、大きく3つのクラブ形態があるように思えた。

- ① 伝統あるクラブでのI serve
- ② 中間型
- ③ 比較的若いクラブでのWe serve

すなわち、③で示した地域における社会奉仕を目的として会員が集った元気の良いクラブでは、We・皆で集まり奉仕活動をやり、積極的にマスコミやSNSに情報発信し、公共イメージを向上させる。まさに、一人でできないことでも徒党を組むことで、自己実現を狙う

【次ページへ】

わけだ。一方、①の伝統と格式を誇る老舗クラブだ。

このの会員になることがステータスであり、また、地域の企業や組織のリーダーを会員とする。例会での、情報交換こそが職業奉仕であり、それが「serve」である。ここでは、「陰徳」の日本の精神とともに公共イメージ向上へのインセンティブは低いかもしれない。

そして、②のその中間型クラブが大半を占める。クラブの重鎮の意見や特に会長の考え方で年度の取り組みは異なる。いわば、会長イニシアティブ型だ。

敢えて、どの類型が是かはない。繰り返すがクラブの多様性だ。ただ、新入会員にとって、自分の思いとクラブの考え方で乖離があったならば不幸だと言えよう。

各クラブが、自分たちのMission, Vision, Valueを、また、なりたい姿、ありたい姿を明文化してみよう。さらに個々の会員が「私は誰だ?」「なぜロータリーにいるのか?」といった物語を明文化してみよう。それを、地域に公開することで、地域における公共イメージを確立し、同行の士を募ることができるのではないだろうか。

PUBLIC RELATIONS



第2地域 財団地域コーディネーター補佐 高橋 茂樹(東京世田谷RC)

ロータリー財団地域コーディネーター補佐を拝命して3年目の第2地域、RI第2750地区、東京世田谷ロータリークラブ所属の高橋茂樹と申します。



2020-21年度、2021-22年度はCovid-19の影響を受けて、ARRFCとして十分な活動を行なうことができませんでした。3年目の本年度は、第2地域の中で私が担当をさせていただいております5地区のロータリー財団委員長の皆さんとも対面でお話ができる状況になり、やっと担当地区にも伺うことができるようになりました。もともと第2地域では、チームFF9と言う第2地域内の9地区のロータリー財団委員長の会がありますので、比較的情報交換が行われているものと思いますが、それでも、コロナの影響は大きかったと思います。

その様な状況の中、11月19日に神戸で開催されまし

た本年度のロータリー財団地域セミナーも全国から200名を超える皆様にお越しいただき、盛大に行なうことができました。今回のセミナーの中で、私は2つのパートを受け持たせていただきました。1つは、第1地域の羽部大仁直前RRFCとご一緒して、「PHS(ポールハリスソサエティ)入会を推進する」と言うテーマで掛け合いでのお話をいたしました。もう一つは、「ロータリー財団のクラブへの認知度向上」と言うテーマでのパネルディスカッションで、4地区のロータリー財団委員長の皆様にパネリストになっていただき、モデレーターを務めさせていただきました。そして、これらを担当させていただくにあたり、いろいろと調べさせていただきましたが、そこで思い出した幾つかの点について述べさせていただきます。

まず、PHSに関しましては、PHS会員数が100名以上の地区は3地区しか無く、更に14地区でまだPHSコーディネーターがアサインされていない状況と言うことが分かりました。地区にとっても、クラブにとっても寄付目標を達成するために、PHS会員を増やすことは、とても重要なことと考えます。是非、PHS入会を地区として推進していただければと思います。

また、パネルディスカッションを行なうにあたって、34地区のホームページを全て拝見いたしました。そこで感じましたことは3つありました。一つ目は、ロータリー財団に関する情報が少なすぎることです。2つ目は、独自の情報ではなく、マイロータリーへ誘導したり、ロータリー日本財団のホームページやロータリー財団ニュースを掲載することで、済ませているケースが多いと言うことです。マイロータリーに誘導するのであれば、その前提として、マイロータリーの登録を推進しなければなりません。そして、3つ目は、地区のロータリー財団委員会がこれで本当に機能しているのかと思える地区があると思えることです。

皆様の地区のホームページをご覧いただき、ロータリー財団に関する情報のあり方について、検討していただければ幸いです。また、同時に、どの様な委員会組織にすれば、より効果的な、より実践的な委員会活動が行えるかも、再検討いただければと思います。

ロータリー財団がなぜ必要なのか、なぜ重要なのか、その答えを、是非、もう一度お考えいただき、実行していただきますようお願い申し上げます。



第2640地区 会員数報告(2022年11月)

クラブ名	会員数				入会			退会			クラブ名	会員数				入会			退会		
	22.7.1	内女性	22.11月末	内女性	11月	内女性	累計	11月	内女性	累計		22.7.1	内女性	22.11月末	内女性	11月	内女性	累計	11月	内女性	累計
串本	6	1	6	1	0	0	0	0	0	0	松原	14	0	14	0	0	0	0	0	0	0
那智勝浦	11	0	11	0	0	0	0	0	0	0	松原中	24	3	24	3	0	0	0	0	0	0
新宮	49	2	50	2	0	0	1	0	0	0	美原	5	1	4	1	0	0	0	0	0	1
白浜	10	1	10	1	0	0	0	0	0	0	大阪狭山	8	1	8	1	0	0	0	0	0	0
田辺	83	3	84	3	0	0	2	0	0	1	太子	17	1	17	1	0	0	0	0	0	0
田辺東	37	3	37	3	0	0	0	0	0	0	富田林	34	0	34	0	0	0	0	0	0	0
田辺はまゆう	27	5	32	6	0	0	5	0	0	0	泉佐野	19	0	22	0	0	0	3	0	0	0
有田	26	1	26	1	0	0	0	0	0	0	貝塚	14	1	14	1	0	0	0	0	0	0
有田南	23	1	24	2	0	0	1	0	0	0	貝塚コスモス	11	3	11	3	0	0	0	0	0	0
有田2000	15	0	15	0	0	0	0	0	0	0	関西国際空港	17	1	17	1	0	0	0	0	0	0
御坊	39	3	38	3	0	0	0	0	0	1	岸和田	31	1	32	1	1	0	3	0	0	1
御坊東	14	0	13	0	0	0	0	0	0	1	岸和田東	39	6	40	6	0	0	1	0	0	0
御坊南	15	6	15	6	0	0	0	0	0	0	岸和田南	7	0	7	0	0	0	0	0	0	2
海南	9	0	8	0	0	0	0	0	0	0	KUMATORI向日美	8	2	8	2	0	0	0	0	0	0
海南東	40	5	45	7	0	0	5	0	0	0	りんくう泉佐野	16	3	16	3	0	0	0	0	0	0
海南西	16	1	15	1	0	0	0	1	0	1	羽衣	15	1	16	0	0	0	3	0	0	1
Rotary E-Club Sunrise of Japan	7	2	7	2	0	0	0	0	0	0	和泉	22	0	22	0	0	0	0	0	0	0
和歌山	73	1	75	1	0	0	3	0	0	1	泉大津	44	3	44	3	0	0	1	0	0	0
和歌山アゼリア	28	9	28	9	0	0	0	0	0	0	和泉南	57	2	57	2	0	0	0	0	0	0
和歌山東	42	0	50	0	0	0	8	0	0	0	大阪金剛	13	1	12	1	0	0	0	0	0	1
和歌山城南	37	1	36	2	0	0	1	0	0	2	高石	24	1	25	1	0	0	2	0	0	1
和歌山中	21	0	21	0	0	0	0	0	0	0	高師浜	11	1	11	1	0	0	0	0	0	0
和歌山北	29	1	33	1	0	0	4	0	0	0	堺	39	4	40	4	0	0	2	0	0	1
和歌山南	70	4	74	6	0	0	4	0	0	0	堺東	16	2	16	2	0	0	0	0	0	0
和歌山東南	35	5	35	5	0	0	0	0	0	0	堺泉ヶ丘	23	3	23	3	0	0	0	0	0	0
和歌山西	9	1	10	1	0	0	1	0	0	0	堺中	20	3	20	3	0	0	0	0	0	0
橋本	45	0	46	0	0	0	2	0	0	1	堺北	29	1	29	1	0	0	1	0	0	0
岩出	23	1	24	1	0	0	1	0	0	0	堺おおいずみ	26	3	26	3	0	0	0	0	0	0
河内長野高野街道	16	3	16	3	0	0	1	0	0	0	堺フェニックス	6	2	6	2	0	0	0	0	0	0
粉河	16	1	15	1	0	0	0	0	0	1	堺清陵	22	4	21	4	0	0	0	0	0	1
高野山	16	0	15	0	0	0	0	0	0	1											
羽曳野	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	ワールド大阪 ロータリーモクラブ	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0
河内長野	20	4	20	4	0	0	0	0	0	0											
河内長野東	21	1	21	1	0	0	0	0	0	0	計	1,577	120	1,609	126	1	0	55	1	0	19



クラブ数	2022年7月1日 会員数				2022年11月末 会員数				11月入会				11月退会				増減			
65	男性	1,457	女性	120	男性	1,483	女性	126	男性	1	女性	0	男性	1	女性	0	男性	0	女性	0
	1,577				1,609				1				1				0			

クラブを成功に導く 会員増強

みんなを温かく受け入れるクラブづくりを！

2022-2023 年度 国際ロータリー第2640地区

MY ROTARY 登録状況 [2022年12月22日現在]

2640地区	会員数	登録人数	登録率
2022年12月22日	1,610	710	44.10%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
串本	6	1	16.7%
那智勝浦	11	3	27.3%
新宮	50	16	32.0%
白浜	10	6	60.0%
田辺	84	50	59.5%
田辺東	37	10	27.0%
田辺はまゆう	32	10	31.3%
分区計	230	96	41.7%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
Rotary E-club Sunrise of Japan	8	7	87.5%
和歌山	75	51	68.0%
和歌山アゼリア	28	7	25.0%
和歌山東	50	34	68.0%
和歌山城南	36	10	27.8%
和歌山中	21	6	28.6%
和歌山北	33	16	48.5%
和歌山南	74	14	18.9%
和歌山東南	35	11	31.4%
和歌山西	10	1	10.0%
分区計	370	157	42.4%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽曳野	10	2	20.0%
河内長野	20	20	100%
河内長野東	21	2	9.5%
松原	14	8	57.1%
松原中	24	7	29.2%
美原	4	0	0.0%
大阪狭山	8	6	75.0%
太子	17	11	64.7%
富田林	34	20	58.8%
分区計	152	76	50.0%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽衣	16	9	56.3%
和泉	21	5	23.8%
泉大津	44	19	43.2%
和泉南	57	10	17.5%
大阪金剛	12	10	83.3%
高石	25	10	40.0%
高師浜	11	8	72.7%
分区計	186	71	38.2%

目標達成 14クラブ

100% 達成クラブ

貝塚ロータリークラブ

河内長野ロータリークラブ

2022-2023年度
登録率目標

65%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
有田	26	14	53.8%
有田南	24	3	12.5%
有田2000	15	9	60.0%
御坊	38	14	36.8%
御坊東	13	7	53.8%
御坊南	15	5	33.3%
海南	8	5	62.5%
海南東	45	39	86.7%
海南西	15	1	6.7%
分区計	199	97	48.7%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
橋本	45	4	8.9%
岩出	24	7	29.2%
河内長野高野街道	18	10	55.6%
粉河	15	9	60.0%
高野山	15	8	53.3%
分区計	117	38	32.5%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
泉佐野	22	9	40.9%
貝塚	14	14	100%
貝塚コスモス	11	7	63.6%
関西国際空港	17	4	23.5%
岸和田	32	8	25.0%
岸和田東	39	24	61.5%
岸和田南	7	1	14.3%
KUMATORI向日葵	8	4	50.0%
りんくう泉佐野	16	7	43.8%
分区計	166	78	47.0%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
堺	42	12	28.6%
堺東	16	13	81.3%
堺泉ヶ丘	23	6	26.1%
堺中	20	5	25.0%
堺北	29	10	34.5%
堺おおいずみ	26	21	80.8%
堺フェニックス	6	5	83.3%
堺清陵	20	19	95.0%
分区計	182	91	56.8%

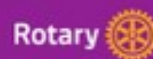
クラブ名	会員数	登録人数	登録率
ワールド大阪 ロータリーEクラブ	8	6	75.0%

1月の行事予定表

日付	行 事	場 所
14(土)	ガバナー補佐・幹事合同会議 14:00～	けやきONE401
	ガバナー月信編集会議	ガバナー事務所
15(日)	2023学年度米山奨学生選考会 8:30～17:00	りんくう国際物流センター
22(日)	第4回派遣候補生オリエンテーション	けやきONE401
29(日)	RA地区連絡協議会	松原商工会議所



つながりを築いて、世界に変化をもたらそう



迎春

本年もガバナー月信を宜しくお願いします。

ガバナー月信の表紙写真、活動の情報をお寄せください。

ガバナー月信は、地区と地区内クラブの情報交流を促進し、各クラブの運営、活動に活かしてもらうため、情報収集に努めています。皆様のご協力をお願いします。

お寄せいただける活動情報は、文書面、資料、写真をメールでガバナー事務所へご送付ください。また、毎号の表紙写真もご提供ください。

ガバナー月信は、国際ロータリー、地区、クラブの情報をとりまとめ、掲載情報の収集等、紙面の充実に努めてまいります。皆様のご協力をお願いします。

地区IT・ガバナー月信委員会

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

国際ロータリー

第2640地区 ガバナー事務所

〒640-8331

和歌山市美園町3-34 けやきONE 301号室

TEL (073) 426-2640

FAX (073) 426-2660

e-mail : morimoto@rid2640g.com

JR和歌山駅西口から徒歩7分

阪和道、和歌山インターから約10分

